

「技術×デザイン」＝「新ビジネス」

2017年度 東京ビジネスデザインアワード 企業からのテーマ募集開始

東京都内のものづくり中小企業とデザイナーをマッチング

日本全国・世界に羽ばたく新事業創出を支援

東京都が主催し、公益財団法人日本デザイン振興会が企画・運営をおこなう東京ビジネスデザインアワードは、東京都内の中小企業の持つ技術や素材等をテーマに、新規用途開発とビジネス全体のデザイン提案を募るコンペティションです。2012年に開始し本年度で6回目を迎える本アワードは、これまでにマッチングした企業とデザイナーによる提案実現の事例も増え、販売商品が国内市場はもとより海外でも好評を博すなど、実績を重ねています。今年度も4月20日より都内企業の持つ「技術」「素材」をアワードテーマとして募集します。

公募したテーマは、審査を経て10程度に選定され、それぞれのテーマに対して「新たな用途の開発等を軸とした事業全体のデザイン」を「提案」としてデザイナーから募り、優れた事業提案の実現を目指します。

「テーマ」と「提案」のマッチングが成立した事例については、デザイナー、工学博士、弁理士、マーケティング専門家等により構成された審査委員、事務局によるアドバイス（商品開発、知財戦略、デザイン契約、販路開拓）を通じ、事業化・商品化・販路拡大への支援を行います。東京都内の中小企業で、デザインを導入した新事業実現に意欲のある企業であれば業種を問わず、自社の技術や素材等をテーマとして応募することができます。

2017年度 東京ビジネスデザインアワード

■スケジュール（予定）

企業からのテーマ募集期間	4月20日～6月21日
テーマ発表	8月中旬
デザイナーからの提案募集期間	8月中旬～10月下旬
提案の一次審査・二次審査	11月中旬～11月下旬
テーマ賞発表	12月中旬
最終審査・表彰式	2018年1月下旬

■応募方法：公式ウェブサイトより募集要項・応募用紙をダウンロードし、必要事項記入及び必要書類を添付の上、事務局まで郵送してください。

■応募費用：無料（郵送費等の実費は応募者負担）

■主催：東京都

■企画・運営：公益財団法人日本デザイン振興会

東京ビジネスデザインアワード公式ウェブサイト

www.tokyo-design.ne.jp/award.html

【企業向け応募説明会開催】

■日時：6月1日（木）14:00～16:00（開場 13:30）

■内容：事務局より応募に関する説明（説明会后、個別相談も受付）

昨年の受賞企業体験談（株式会社ウキマ：アイレットシール hal+）

審査委員長 廣田尚子氏による講演（講演テーマ：デザインを中小企業の経営に活かす）

■会場：インターナショナル・デザイン・リエゾンセンター

（東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウンタワー5階 東京ミッドタウン・デザインハブ内）

お申し込みはご出席者の所属、部署、役職、お名前（複数の場合はご参加人数）を記入の上、

下記事務局までメールでお申し込みください。

■申し込み・お問い合わせ：東京ビジネスデザインアワード事務局（公益財団法人日本デザイン振興会）

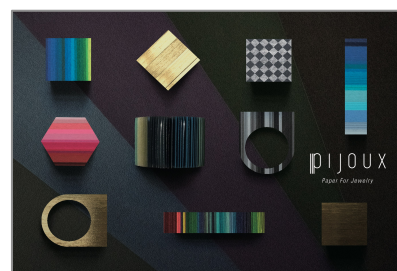
〒107-6205 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー5階 E-mail: tokyo-design@jdp.or.jp Tel: 03-6743-3777

※ これまでの受賞提案などのビジュアルデータをご用意しています。下記までお問い合わせください。

* 参考：昨年度の受賞事例



企業からの技術テーマ
聖書の製本により培った「三方金・三方銀付加工」株式会社星共社（文京区）



デザイン提案（最優秀賞）
三方金の技術を応用したペーパージュエリーブランド
原田 元輝、横山 徳
（プロダクトデザイナー、グラフィックデザイナー）

報道関係のお問い合わせ先：株式会社オズマピーアール

担当：新井、月田、鈴木 E-mail: jdp@ozma.co.jp Tel: 03-4531-0214

Press Release

※参考資料:「東京ビジネスデザインアワード」のこれまでの提案実現事例

「MASKING COLOR」 2012年度 テーマ賞

太洋塗料株式会社[大田区] × 小関 隆一[RKDS]

乾くと剥がせる保護膜を作るための産業用塗料を、一般向けの「塗って剥がせる水性絵の具」として発売。これまでになかった新感覚の塗料として話題を呼びヒット商品となる。2015年にマスキングカラーPROを発表。 <http://www.maskingcolor.com>



「pipegram」 2013年度 最優秀賞・テーマ賞

武州工業株式会社[青梅市] × 小関 隆一[RKDS]

自動車や医療器具などのパイプ部品を製造してきた企業が初めてのBtoC商品にチャレンジ。細い曲げパイプをシリコン部品でつなぎ合わせる事で構造物を作る玩具。緻密な加工技術と多品種少量生産の強みを活かしている。 <http://www.pipegram.com>



「ひきよせ」 2013年度 優秀賞・テーマ賞

株式会社ラ・ルース[渋谷区] × 山田 佳一朗 [KAICHI DESIGN]

元々企業が持っていた伝承の特殊技術を活かした木製食器とそのブランド。現在、百貨店やセレクトショップ、ネットショップ等で販売中。いままで隠してきた技法をあえてブランディングに活用。国内の他海外も展開中。 <http://hikiyose.jp>



「FROM NOWHERE」 2014年度 最優秀賞・テーマ賞

カドミ光学工業株式会社[日野市] × 三浦 秀彦、久保井 武志[クラウドデザイン]

光学ガラスの特徴を活かした無宗教的に祀る「祈りの道具」。少子化や核家族化に伴って墓や仏壇を取り巻く環境が変わる中、現代のライフスタイルにあった新しい供養の様式を提案している。 <http://www.fromnowhere.jp>

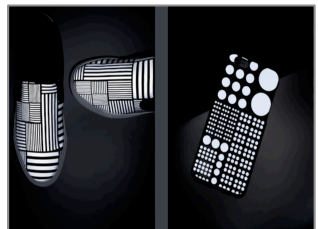


「Re:light」 2015年度 優秀賞

八欧産業株式会社[杉並区] × 三浦 慎也、本田 新、良知 耕平[株式会社電通]

交通安全などのために使われてきた高輝度反射材を利用し「反射材クリエイティブプロジェクト」として技術プロモーションを展開している。若手ファッションデザイナーとコラボした光によってデザインが変化するTシャツを昨年のTOKYO DESIGN WEEK 2016で発表。

<http://re-light.tokyo>



「hal+ (ハルト)」 2015年度 テーマ賞

株式会社ウキマ[板橋区] × 榎本 大輔、横山 織恵[hitoe]

Ω型の針金を中綴じに用いて吊るす機能を加えた製本加工「アイレット中綴じ」の技術を展開し、吊るす、紐を通すなどの工夫ができる多機能シールとして商品化した。手帳やブックカバー、ポストカードなどに貼ったり、デコレーションにも使える。カスタマイズやDIY嗜好に対応し、ワークショップ等の販促イベントも実施している。 <http://hal-t.com>

